

豊中の未来を描こう！！

発行2012年11月

VOL. 73

昼夜の
寒暖差に
ご注意ください。

豊中市議会議員
無所属・未来派

かんばんこういちろう

神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆2011年度決算審査！！～環境福祉常任委員会にて～◆

昨年度、実施された事業の効果や費用をチェックし、次年度以降に活かす決算審議が行われました。所属する環境福祉常任委員会で、環境部・健康福祉部・市立豊中病院に質疑しました。

新分別方法は、環境面で効果があるのか！？

Q. 従来の分別方法と新分別方法では、環境面、財政面でどれだけの違いが生じると想定していたのか？新分別方法に対し、市民から不満の声は寄せられていないか？

A. 処理費用はほぼ同じと想定。環境面では、プラスチック製容器包装の分別収集が全市域で収集されるため、焼却されるプラスチック類の量がかなり減少することから、二酸化炭素の発生による環境負荷が大きく低減され、最終処分場の延命化に寄与すると見込む。

「プラスチック製容器包装とプラスチック製品の見分けが困難」、「分別手間がかかる」などの意見があったが、多くの市民からは、ごみの減量とリサイクル推進の観点から、分別の必要性は、理解できると伺っている。

(意見)プラスチック製容器包装の約半分は焼却処分されており、新分別方法が必ずしも環境面で効果があるとは言えない。新分別方法に対する市民意識を把握・分析するため、市民アンケートを実施すべき！！

コミュニティバスで多額の税金を浪費！！

Q. 平成22年12月の事業開始当初の乗降者見込みと実際の利用者数は？事業開始前に実施した近隣住民へのアンケート結果の詳細は？

A. 乗降者数は424人/日と設定したが、平成22年度76人/日、平成23年度93人/日だった。市民アンケートでは、現在暮らしている地域にバスが「必要だと思う」が74.3%、バス運行が実現した場合、バスを「利用する」が50.5%、「利用しない」が37.9%だった。

(意見)コミュニティバスの運行で、約6500万円の市税が浪費された。行政の将来予測・需要予測の分析力に一定の問題があったと思うが、アンケートに回答した市民や事業者にも責任感と意識を持って貰わなければならない！！

市民意識の向上のためにも、事業を終了するにあたり、市民アンケート結果と実際との乖離、3年間で費やされた税金の額など、きっちりと市民に広報すべき！！

ごみ収集業務を見直し、数億円の歳出カットを！！

Q. 民間業者同様に、直営の収集運搬業務も2人で行えば経費削減が図れると思うが、2人乗車の実施の検討状況は？

A. 今のところ2人乗車についての基本的な考え方はまとまってないが、今年度を目途に考え方をまとめた。

(意見)民間では、どこも2人乗車を活用しており、直営が全て3人乗車で行う必要は全くない！！

しかも、収集車1台当りのごみ収集量は直営735t、民間759t、収集作業員1人当りのごみ収集量も直営339t、民間383tで、2人乗車の民間の方が、直営よりも作業効率が良い！！

現在、直営の収集業務は123人の職員で行っており、人件費を800万円/人で計算すると、総額9億8400万円で、全て2人乗車にすると3億2800万円、全体の半分を2人乗車にするだけでも、1億6400万円の削減が見込める。

過料を科して、悪質な喫煙者の撲滅を！！

Q. 美化推進重点地区でもたばこのポイ捨てが見られる。美化推進条例施行から7年経つが、過料を科した実績は？

A. 職員が指導することで、自ら回収してもらっているため、過料を科したケースはない。

(意見)先月から、路上喫煙防止条例に基づき、豊中駅前が路上喫煙禁止区域に指定されたが、様々な条例を作り、禁止区域を設けても、マナーの悪い人に対し、口頭での注意を続けるだけでは、解決には至らない。積極的に違反者には過料を科すべき！！

※詳細は、ホームページ・議会報告をご覧ください。

http://www.geocities.jp/positive_square/

※公式記録については、市議会会議録検索まで。

<http://toyonaka.gijiroku.com/gikai/>

※ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

young_spiritjp@yahoo.co.jp



国民健康保険・介護保険にインセンティブ制度の導入を!!



Q. 保険をほとんど利用しないのに、保険料が上がっていくなど、不公平感を訴える声が市に寄せられていないか？一定年齢以上の方を対象に、保険利用額が一定以下の方には、次年度の国民健康保険や介護保険の保険料を減免するインセンティブ制度の導入は出来ないか？

A. 確かに不公平を訴える声を少なからず聞いている。両制度は、相互扶助の精神のもと、負担能力等に応じて保険料を負担し、万一の場合に保険給付を受ける制度であり、民間保険の様々な保険給付を受ける期待値や保険給付を受けるリスクに応じた保険とは異なる。

(意見) 医療や介護サービスを一切受けなくても、年々、保険料の負担額が増えることに不公平感が生じるのは当然。また、両保険は、民間の保険と異なり、自分で保険内容も負担額も決めず、強制的に加入させられているからこそ、もっと公平な仕組みを考えるべき。インセンティブ制度の導入で、不公平感の解消、市民の健康意識や意欲の向上が期待でき、過剰な保険使用の抑制効果が生まれ、結果的に医療費や介護保険費の抑制に繋がるのではないか。

一刻も早く豊中病院にコンビニの導入を!!



Q. 市立豊中病院内の売店等の事業契約内容は？コンビニの導入についての検討状況は？

A. 行政財産の目的外使用許可を出し、使用面積に応じて施設使用料を徴収しているが、営業利益の一部を納めて頂くことはしていない。コンビニの導入は、院内では既に決定しており、平成26年の年明けから年度末の開設を目的に進めていく。

(意見) 一部の団体の既得権益を守ることや過去のしがらみに捉われることなく、早急にコンビニを設置し、市民サービスの向上、病院の増収を実現すべき。さらに、来年からコンビニの設置が困難でも、既存の売店やレストランの事業者に対し、営業利益の一部を納めることを交渉すべき!!

正職員の手厚い給与事情その1



Q. 社会福祉協議会に様々な事業、業務を委託しているが、社会福祉協議会の職員と市の職員の給与の差は？

A. 平均給与で約**61500円/月**の差。また、平成23年度から社会福祉協議会では一律5%の給与カットを実施している。

(意見) もともと給与の低い社会福祉協議会の職員が給与を一律5%カットしている一方、市職員は管理職の3%カットのみというのは、いささか疑問。

社会福祉協議会はかなり知識やノウハウを有しており、現在、市が担っている全ての事業や業務について、社会福祉協議会が担えないかチェックしてもらい、可能な限り、業務委託すべき。

正職員の手厚い給与事情その2



Q. 市内4か所の老人福祉センターに2人の一般職員が配置されているが、どのような業務を行い、他の職員との給与差は？

A. 1名は運転手、1名は用務員。再任用職員や嘱託職員とは年収ベースで約**700万円**の給与差がある。

(意見) 運転手や用務員に約**1000万円**もの給与を払って一般職員を雇用する必要はない!!

再任用職員や嘱託職員に任せるべき!!

敬老の集いの記念品のあり方を問う!!



Q. 記念品を配布している目的と、実際の配布率は？

A. 記念品はお祝いの気持ちを表すもの。配布率は約80%。

(意見) 毎年、社会福祉協議会がわずかな予算(約100円/個)で商品を考え、準備するなど苦慮されている一方、市民からは記念品に対する不満や、必要性を疑問視する声が聞かれる。一層のこと、記念品購入予算を、各校区の社協に配分し、地域の状況に応じて活用してもらおうべきではないか。

他にもこんな質問や提案を考えていました...

- ・市や関連団体のペーパーレス化について～新たなデジタル媒体の活用でコスト削減～
- ・公園自主管理協定制度的について～管理状況の把握と補助金の使途の厳格化～
- ・乳幼児医療費等助成事業について～事業拡大に要する経費とその財源の明確化～
- ・特定健診事業について～向上しない受診率の現状を踏まえた提案～
- ・市立豊中病院の純損失と累積欠損金について～開設以来の赤字体質の整理～
- ・外来待ち時間の短縮について～待ち時間約80分の改善策～



発行元 前向きひろば ~Positive Square~

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階
TEL & FAX: 06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。
young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

Facebook 活用しています!!

「つながり日記」毎日HPで更新中!!

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



前向きひろば 神原宏一郎 事務所

